ホルモン異変と犯罪
反省期に入った強精法

猫も杓子もホルモン時代の一九五四年は過ぎ、どうやら五五年はホルモン反省の年のようだ、既にノッチンガム大学の英人教授ハロルド・バーバー博士は、〃殺人ホルモン学説〃を唱え、またエール大学のグリーン博士、バーグ博士、グレン・ウォラード博士も〃ホルモンと犯罪〃が密接な関係にあると発表している、なんでも、かでもホルモンという、ホルモン偏重主義から脱皮する時代がきたようだ、次に以上の博士たちの意見をまとめて〃ホルモンと犯罪〃の関係を明かにしよう

過剰は性の顛倒
女性 スリルを求め歩き回る

人間には松果腺、脳下垂体、副甲状腺、甲状腺、胸腺、膵臓、副腎、性腺の八つの腺があり、それぞれ血管と交感神経に連絡して正常でない場合はとんでもない結果になるのである

脳下垂体ホルモン このホルモンが少し過剰だと、背が高く肉体もよく発達し、顎はガッチリ、歯も大きく、手足に毛が多くなる、男の場合は非常に知識的で遂行力が強い、しかし異常に過剰だと毛はなくなり、決断力を失い、怒りっぽくなる、そして恋愛生活は不幸で、顛倒した方法で性的満足を求める、女の場合は肌は滑らかに、キンキンした声になり、極端に女性化する、彼女達はスリルを求め、好奇心を満足するためにあちこちと歩き回るようになり、遂に犯罪を犯すに至る、脳下垂体を包んでいる骨が腺の発達を阻止する時には、フリーリッヒ病にかかる、この場合は肥え、不活発となり、精力は減退し、怒りっぽくなり、嘘つきや盗みを働くようになる、手に負えない青少年の犯罪者にこれが多い

脳下垂体ホルモンの減退は甲状腺の不完全と結合して、意思薄弱となり、低脳的症状を呈する、バーグ博士の研究によると『人を殺してボンヤリ現場にいて捕る』ような犯人はこの患者である、また同博士は『この意思薄弱は思いもよらぬ凶行を演ずるもので、トム・スミスという店員は主人の娘に恋したがゆるされず、夜主人の寝室に忍び込んで夫妻を殺してしまった、夫妻さえ殺せば一緒になれると思ったと平気でいった』と述べている

かの女はコルチン過剰？男性的である（写真はキーストン特約）

性ホルモン 性ホルモンが活躍を始めるのは、成長して胸腺が退化してからである、若しX光線で性機能の大部分を破壊しても、性ホルモンの存在する限り性欲は大丈夫である、性ホルモンの過剰は甲状腺と関係があり、男の場合は強姦常習者、女の場合は色情狂となるのである

同性愛の素因
男性の場合は恥部は無毛に近い
九十%が凶悪犯か中毒者

チロキシン 若し甲状腺のチロキシンが異常に分泌されると、眼玉が飛び出し、咽喉仏が大きくなり、いわゆるバセドウ氏病の症状を呈し、草津の湯でも治らない色情異常者になる、メリーという娘は高等学校を出るころまでは何んともなかったが、就職するに及んでチロキシンに変化をきたし、恐怖症となり、異常性欲者となり、遂に淋病にかかり、しばしば売春で検挙され、その後結婚、堕胎してまた捕えられ、転々として波止場で知り合った男のためにモヒ中毒者[illegible]

胸腺ホルモン [illegible]

だが、もし現存すれば性腺の発達が阻止され、同性愛の素因となるのである、バーグ博士は『十八人の殺人犯中、十二人までが胸腺の異常発達者で、この種の患者は麻薬の中毒者、殺人鬼及び凶賊になる』と断言し次ぎの例を挙げている

ベーカーという男は子供の頃は寝小便たれで嘘つきだった、しばしば母の銭を盗み、十六歳のとき強盗をして感化院に送られたが、看守達は彼を『童顔ベーカー』と呼んでいた、彼は脱走を企てて看守に瀕死の重傷を与え、十八歳の時出所したが、[illegible]競争相手のギャングを射殺し、警官とピストルで撃ち合って遂に逮捕された、死刑を言い渡されても微動だにせず『早くしろよ』と自分で電気椅子に座った、解剖の結果胸腺が異常に発達していた、この場合、男はなめらかな肌、小さな腰、髭はなく、ことに恥部は無毛に近い、女の場合は柔かい肌、月経不順、腰は細く、胸は平らで、彼等は麻薬その他の犯罪へ近づいている

強姦犯に多い
女に髭が生え男性化する

アドレナリン 副腎の髄質から分泌されるホルモンで、これが異常に分泌されると『肩が怒った体格』を示し、気が荒くなり、喧嘩好きになる、この型は暴力犯人に見られるもので、暴行等の犯罪者に多い、アドレナリンの不足はアドソン病といわれ、麻薬の中毒者が多い

コルチン 副腎の皮質から分泌されるホルモンで、これが異常だと男女共に男性的様相を呈し、男の場合はその男性的精力が異常で、アドレナリンの異常と結合すると性的犯罪殊に強姦などを犯す、女の場合は髭が生え、声もバスになり、男性化し、性的に変態となる、これが更に異常になると、気力喪失し、死に至ることがある

モダン歳人記
源義朝裸往生

[illegible]室に三人の刺客を伏せ[illegible]ところが義朝には忠僕金王丸が[illegible]浴室の入口に控え[illegible]する隙がない。それで[illegible]義朝が『浴衣をもて』[illegible]に命じた隙に跳りかゝ[illegible]白刃を浴びせた。豪勇[illegible]も素っ裸ではどうにも[illegible]ぬ。卅八歳を一期に[illegible]非業の最期を遂げた。[illegible]丸をつかめつかめと長[illegible]知』『長田が郎党[illegible]みつき』『常盤奴をこ[illegible]田にきりしめ』川柳子[illegible]の活劇をこういってい[illegible]家、太田道灌、細川政[illegible]院長兵衛、フランス革[illegible]女コルデーに刺れたマ[illegible]々、浴室の殺人も珍し（鮭）

恋邪恋哀 情死秘話 第十二話
天才ピアニストの心中（二）
邑井玄吉　土端一美画

憧れの死

近藤が大西博子（三）という麗人と盛大な華燭の典をあげたのは昭和六年、彼がフランスから帰朝してから二年後のことで、当時口さがない楽壇雀どもは、

『近藤の奴うまいことをやりやがった。富豪の娘をまんまと手に入れたんだから、金と美人を一緒につかんだようなものだ』

と羨望嫉妬のゴシップをまきちらしたものだ。然し時日が経つにつれ、近藤が相当著名な富豪からの縁談をことわって、博子と結婚したことがわかったので、彼をめぐる様々なデマは消えて行った。しかし、その人も羨む幸福な結婚生活が、わずか半年余りで破綻し、離婚せねばならなくなったのだから、楽壇雀どもも啞然たらざるを得ず、今度はそれ見たことかといわぬばかりに、一層いやらしいデマを吹聴するようになった。その最中に結ばれた千代梅との仲だっただけに、ふれまいとしても話は自然に離婚事件にふれて行くのだった

『正直なところ、借金はあるけど、生活に困るようなことはないし、女房も決して嫌いじゃなかった。僕にとってはまァ良い女房だったといえるだろうね』『あらおのろけならたゞは聞かないわよ』

『まァそういわんで聞いてくれよ。別れた女房に未練はないが、たゞ僕は大きなショックを受けたことは事実だ。…判るだろうね、君には、そのショックがどういうものだか…その精神的な打撃を一日も早く忘れたいと思うんだけど、僕は駄目なんだね、弱気で神経質で…』

千代梅は醜をうるませ、

『無理はないと思うわ。あたしにはよくわかるような気がしてよ。あたしだって、この稼業からいつになったら足を洗うことが出来るかと思うと眼の前が真ッ暗になってしまって、いっそ一思いに死んでしまったら、苦労がなくっていゝだろうと時々考えることがあるわ』

『そうだ、死は一切の終局だからね…僕は十年ばかり前、大連で藤原義江に会った時も話し合ったんだが…その当時から死に憧れていたんだ。あの当時は母も死んだ頃だったので、藤原に、後はこれまで母のために生きて来たんだが、母の死んでしまった今日、生きている必要がなくなった、といったらひどく叱られてね、はッはは…だが人はだれでも一度は死ぬんだから、一切のものが空に帰するんだと知ればちっとも恐ろしいものじゃないよ。だから僕は今ここで死んでも何とも思わない。ことに君のような綺麗な人の傍で死ねたらね……』

近藤は寂しく笑ってこういったが、千代梅は冗談とばかりとれない男の真剣な言葉に、深く胸をうたれて、たゞうなだれるばかりだった。

『君も死ぬことを考えるなんて随分気の毒な境遇にあるんだね…ねえ君！』

千代梅の白い手をぎゅっと握りしめた近藤は、

『君、僕と一緒なら死んでくれるかね』

迫るような男の言葉に、

『え…』

と、うなずいたものの、悲しみの激情にたえられなくなったのだろう。千代梅は近藤の膝にわっと泣き伏して身悶えしつゞけた。弦歌のさんざめきもいつかやんで、新内流しの京調が二人の胸をえぐるように消えがてに…。

新春悩まし記（1） 成田山初詣で
厄拂いの男女には絶好
大変なヤキモチやきの〃不動明王〃
えと文　池田壽夫

○…羊はカミを食うから今年はカミ（神）様にお詣りする必要はあるまい―などとヘリクツを並べる者もいるが、なんといっても毎年のことながら、年の始めは二人限りを楽しむアベックでさえも願事をかけ神社仏閣は大にぎわい、そこで年間五百万もの参詣人があるといわれる〃成田山〃へでかけてみよう

○…上野から京成電鉄の〃開運号〃なるロマンスカーもいいが、五日も前から申込まないと席がとれないから、あまり一般に知られていない新橋―成田間の定期バスを利用するのがいいだろう、これは案内嬢付きの観光バスで、新春の光景を美声に乗せ、窓一杯にうけた初春の陽は、小春日和のうららかさにウツラウツラと夢の花園をさまよう

○…人波にもまれて、成田山新勝寺の参詣がすんだなら、その裏手にある〃成田山公園〃に足を向けよう、ここは広ぼう五万坪といわれ、昭和三年に竣工したものだけに、自然美と人工美の粋は深山幽谷さながらの森林、それに玉簾をかかげる名滝、せんせんとささやく渓流、明鏡にも似たる数多の池水、そしてあの丘この芝生に作られた花壇には、四季それぞれの花が妍を競って咲くが、はや早春の梅はつぼみをふくらませている、これほど環境のいい公園で恋を語れば若人にとって一生の思い出になるだろう、とここまではいいが、さて次の項を読み落してはならない

○…ここ成田山の本尊〃不動明王〃は、千百年前嵯峨天皇の勅を受けて、弘法大師が彫刻した高さ四尺八寸五分の座像で、右手に利剣、左手に索を持ち、火炎の中に全身青黒く両眼をカッと見開いて悪鬼を睨みつけている、とまでは誰でも知っているが、この不動さんは大変なヤキモチやきだそうで、アベックの参詣者は後日かならず別れるようなことになるという伝説がある、だから仲のよいお二人にはお勧めできないわけだが、どうしてもこの女と別れたい、またこの男と別れたいと、腹に一物ある方々には絶好の初詣でになるというわけなんです

瓦版

四谷駅の洗髪の女 麹町の番町といえば東京でも一流のお屋敷町、その裏玄関が四谷駅になっている、戦後の混乱期には国会図書館よりの公衆便所が、夜の女との取引き場所だったが、いまは四谷にはいないというのが定説だろう、ところが最近前に書いた番町よりの出口の売店のところに、洗髪の女が立っている、アベックの待合せかと思って、ちょいと顔をのぞきこんだ途端、パチッと音のするほどのウィンクをされた、このパンちゃんとおつきあいしたという人の話によると、自分の住んでいる番町のあるアパートに連れてゆき、ウィンクの強烈さ以上にサービス満点とのこと…

独身マダムの〃アワ党〃屋 渋谷玉電下のロシア料理〃R〃の一軒おいた隣りに開店した焼鳥屋〃T〃は一坪足らずの超小型版だが、沖縄直輸入の泡盛を置いてあり、雰囲気も値段も安直でサラリーマン向き、マダムは独身、ほかに若い女中一人に落着いた年配の職人がいる、彼氏はその昔銀座で名を知られた鳥料理〃T〃の主人だっただけに焼きとりもタレもいい本格的で上品だが、泡盛でやるんだからもう少しシツコくてもいいんじゃないかーだが、何といってもこんな所に〃アワ党〃の店がまた一軒誕生したのは嬉しい

意味深なW玉突き あらたまの年を迎えたまに関連のある瓦版を一つ…京成電車の町屋駅を降りると、すぐ近くに玉突き屋がある、その同じ棟の右隣りが一杯飲み屋、オデン鍋の中のだいこんやいもみたいな女がサービスしてくれる『ねえ、たま、突かない？』と意味深長な言葉を発する、玉突き屋で玉を突くことなのだろうが、左にゆけばたしかに玉突き屋で玉を突くのだが、裏に回るとチョイト変った玉を突く所らしい、うすぎたないベニヤで仕切った三畳間が下に二つ、体を斜めにして階段を昇ると、六間ぐらい用意してある、飲み屋に寄らないで、本物の玉突きをしていても『あなた、お上手ね、あっちもでしょ？』とかなんとかゲーム取りにさそわれてW玉突きとはあいなるそうだ

豆知識

典型的離婚理由 デトロイト州で典型的離婚理由として、次のような事実が示された―まず妻がどんな種類の女に属するかを調べるために『僕達が初めて会った時以来、あの橋の下を水が滔々と流れているね』と聞いて、もし妻が『何んの橋の下？』といったら、離婚の理由は十分だというのである、さても意味シンな言葉である

嫌いな唾棄 『私の夫は唾棄すべき性格の持主です』とバーミンガム市のある妻が離婚の理由を法廷で申し立てた『しかも、唾を吐くことも彼の性格も、二つとも私は大嫌いなのです』と云ったので満場は失笑したという、勿論『唾』という言葉に意味があったからだ

家庭破壊者 アメリカのコムパニヨン誌が『家庭を破壊する者は夫か妻か』という質問を発して読者の回答を募集したところ莫大な数の回答が寄せられた、その回答の殆んどが、どちらに責任があるか判らぬが『夫は結婚をおヤツだと思い妻は結婚を胸飾だと思い込んでおり、また夫は情事を作り、妻は情事を待っているということから、家庭が破壊される』という趣旨のものであった

夫婦者と母 アメリカでは結婚して三年乃至五年の五百組の夫婦を調査したところによると、妻の十七%は夫の母すなわち姑と仲違いをしており、夫の八%は妻の母を嫌っているようである

新刊紹介
◆月刊ファイト（創刊号）レスリング熱高潮の波にのって生れたわが国最初のレスリング専門雑誌、わが国レスリング界の草分けで主幹でもある田鶴浜弘氏のプロレス物語をはじめ、明日のホープ豊登（力道山談）アマレス世界制覇計画（八田一朗）プロレス創生記（伊集院浩）など好読物を収めている

あすの運勢（三）　高島象山
―一月四日―

▲一月生―物事すべて躊躇して機を逸し易い故に不用意より失敗を招き易い注意肝要なり▲二月生―物事に油断があり失敗を招き易い細心の注意を要す▲三月生―従来通り辛抱強く根気よく努力すれば進展する▲四月生―意外の変化と突発的の事にあい易い進退に注意せよ▲五月生―何事も意思の貫徹に努力し一筋に進展を計る時は順調に至る▲六月生―冗費を避け社交に注意し進退に警戒して保守的に進めば無難なり▲七月生―放慢にして事を破り怠慢より失態を生ずる緊張せよ▲八月生―機運は低調に流れ物事徒労に期し易い控え目にすべし▲九月生―苦労も去り安心立命あり稼業大事と辛抱強く努力せよ▲十月生―物事に疑心暗鬼を生じ自ら失敗を招来し易い▲十一月生―何事も面目を一新し改革異動を行い進取的に活動して有利▲十二月生―自心と信心ある事に進展を計り効果あり開業結婚良

風流世界譚 …（オランダ）…

ある牧場へピクニックにやってきた彼と彼女、大空の下、果しなく続く青草を敷いて、二人は寝そべり愛の言葉をかわしている中、何が彼をそそのかしたのか『もう、僕は我慢がならない。今日という今日は愛情の証拠を見せてもらおう』と彼女のスカートをつかんで放さない『ダメダメ…結婚するまでは…』といってはいたが、たくましい男の力に負け、彼女は花のつぼみを散らされてしまいました。忽ち青空の色さえも変ったような気持でうつろな目をあげた彼女『ね…もしニンシンしたら…どうするの？』『そんな心配いらないよ。ちゃーんと処理してくれるよ』『くれるなんて、人ごとみたいに…』『うむ…多分神さまがね…』『無責任なのね…』そこへ、仲間から離れてやって来た一匹の羊、人なつっこく近づいてきて、いま二人が何かに使った紙片を、ムシャムシャと食べ始めたのです。『ほらあと始末はつけてくれたろう』彼が冗談まじりにいうと彼女、『でも…ニンシンしたらどうするの…この羊があなたの子を』

55年の人気女性 指名投票用紙
投票者住所氏名 | 人気女性名
一般 業
送先 中央区銀座三の五内外タイムス社指名投票係・〆切一月廿日
内外タイムス社

幸福長寿を科学する

"正月はめい土の旅の一里づか"そんなジメジメした気分を一気にフッ飛ばす新春の初夢―"幸福長寿"の宝船を呼び寄せようと研究に余念のない人々がある―

寿命学研究会塩田博士に聴く

"お医者不要"が理想

世界に先駆け 今春初の研究發表

"現在こそ寿命学の樹立とその応用が真剣に考えらるべき時である"と昨年七月誕生した『寿命学研究会』＝東京都世田谷区代田一の三六九澄辺方＝がそれ、会長は明けて満八十一歳『外科医の寿命は七十歳まで』の定説を破っていまだに二時間もかかる大手術をやってのける日本医科大学学長、廿九年度文化功労章受章者塩田広重博士、ホテイ様のような丸顔にはシワが少なく、口ヒゲとマユ毛の両端がちょっと白いぐらいで、血色はいい『若い時から年中無休、朝から晩まで仕事に追い回されているのがワタシの長寿法サ』と元気に笑い飛ばす老博士に"寿命学研究会と寿命の話"を語ってもらった

△…人間の寿命は古代の十八年から近代の卅年を経ていまでは人生七十年になろうとしている、昔は数千万の生命を奪ったペスト、コレラなどの急性伝染病や結核、梅毒などの慢性伝染病でよく人が死んだが、いまじゃ医学の力で諸病は征服され、減少した、衛生思想の向上で乳幼児の死亡率も少なくなったためだ、しかし、寿命が延びることでただ長生きをするだけじゃ意味がない、長生きをするのなら幸福でなければならない、というところから専門の学者連中が集まって科学的に検討し、総合研究してその対策を講じ"幸福長寿"の夢を実現しようというわけだ、これが寿命研究会の仕事だ

△…例えばいままで以上に長生きするために最近多くなったといわれる血管硬変などの病気をどう征服するか、こんな問題を"医学"的方面から調べる、長生きだというツルやカメと人間の老衰との比較を生物学の立場から研究していく、公衆衛生学の面でいえば衛生思想を向上させて赤ん坊の死亡率を改善し、栄養の進歩をはかる寿命が延びたため人口の年令構成が変って老年化してくる面は"人口学""統計学"のほうから研究する、年寄りがふえることによって国民の経済生活に及ぼす影響や、その対策は"経済学"から調べあげる、現在は銀行その他ほとんどの会社の停年は五十五歳だが、もっと引き上げなければならない、しかしこの就職難時代では若い人たちの就職にも大きく響くことになる、これをどうするか―そんな問題は"社会学"の面で追究する、また精神的にはどうしたら幸福になれるか、これは"心理学"からというようにあらゆる面から幸福長寿の方法を引き出そうというわけである、ことしの四、五月ごろには第一回の研究結果を発表することができるだろう、だいたい寿命学というのは日本では初めてで、世界でも珍しい学問だが、ゆくゆくは各地方にも支部を設け全国的な研究機関にしたい、外国にも呼び掛けて世界的なものにしていきたいというのだ、会長に祭り上げられたのはたまたまワタシが年をとっているためだヨ

△…ワタシの長生きのコツ？よくわからんが、まア長命の家系の一人であるためだろう、長寿法なんてものは別にないサ、食い物だって普通だし、いまでも朝は七時ごろから夜十一時ごろまで日曜も休まず年中無休で仕事に駆け回っているし、趣味といっても何もない、仕事をするのが楽しみなだけでネ、ワタシはもともと楽天家だし、仕事のうえ以外では精神的にもあまり苦労をしたことがないこんなことが長生きにはいいんじゃないかナ、だれでも子どもの時から注意し、与えられた寿命をそこなわないようにして短かい寿命を長く保つようにしなければいけない、不摂生のために寿命を短かくしている人が多いんじゃないかナ、酒にしたって別に害のあるものじゃない、ワタシの知人で奈良づけを一きれ食べただけで酔って二階から落ちた人がいるほどで、酒は麻酔薬だから麻酔するほどのんではよくない、その人の体質の許す範囲内で飲んでいればいいんだ

△…研究会のほうは一般の人でも一年間に十二枚の往復ハガキを納めればだれでも入会できる、いまは一般の年寄りが少し入会しているようだが、若い人がもっとどんどんはいってきて若いうちから寿命を長くするよう勉強したらいいんじゃないかナ、いずれにしてもワタシは医者になって不要が、もっと少なくなることが理想だと思っている

長寿を語る 塩田広重博士

単発式禁止も考慮

パチンコ 四月後の成果をみたうえ

警視庁保安課では、連発式パチンコが娯楽の域を脱し賭博化してきている実状から本年四月以降の連発式パチンコの禁止を決定したが、更に現在許可している単発式パチンコも打ち方によっては連発式パチンコと同様連続に打つことが出来ることから、四月以降の結果によっては禁止など何らかの抑制措置を講ずる方針である

同課の調べによると現在都内の単発式パチンコ器械は一万五、六千台で、これが四月以降には、都内約三千四百軒の約廿万台の連発式パチンコがこれに切替えられることになり、そうなると現在の単発式パチンコも打ち方によっては連発式と同様、連続的に打つことが出来、連発式と同じで射倖心をそそることから風俗営業取締施行条例の賭博類似行為にふれるとみて場合によっては連発式と同様、禁止処分を考慮している、だがこの問題は四月以降の結果をみてからはっきりしたことをきめる、なお単発式パチンコについては①側面の穴から玉を直接手で一発ずつ入れる式のものでファール玉が発射点に戻るもので連チャン式でないもの②発射玉がどこかの穴に入ったのち次の玉がうてるもので『ファール玉が必ず発射点に戻るもの③発射玉が最下端の当り穴の線にまで達したのちでなければ次の玉が発射出来ないもの、連チャン式でないものの三つのうち一つに該当するものでなければ単発と認めない方針だという

警視庁保安課談『現在の単発式パチンコ器は連発式と同様、連続早打ちが出来るから問題だ、だから四月以降、景品買いが現在と同様横行するようならば現在の単発式パチンコ器も禁止しなければなるまい、しかしこの問題は四月以降の結果により決定されるだろう、すでに名古屋ではそれもみこして製造業者のうちには一定時間が経過しなければ次の発射玉が出ない早打ちの出来ないパチンコ器がつくられているが、これなら問題はない』

菅平で国鉄バス轉落

一名圧死、二名重傷

【長野発】二日午後七時四十分ごろ菅平スキー場発真田行き臨時国鉄バス＝運転手内海高明(三五)＝がスキー帰りの客約五十名を乗せ小県郡長村菅平羽根尾地先に差掛ったさい運転を誤り、約三メートル下の菅平川に転落、乗客の東京都中央区銀座西三の三東邦生命相互会社員佐野好明君(二七)は車の下敷となり圧死、同台東区上野桜木町日大四年生橋本寿雄君(二三)同豊島区長崎一の二七巣鴨高校教諭向山一雄氏二男啓治ちゃん(六つ)は重傷を負い上田病院に収容された

正丸峠でジンギスカン鍋

秩父連峰を眼下に 野趣満々羊を食う人々

○…『お父さま、焼けたわョ』『うまいねエ、これは精力がつくんだよ』『アラ、いやなお父さま』…正月早々、東京のある会社員が娘とメイを連れて埼玉県の正丸峠に登った、この麓一帯の村々は緬羊飼いで知られたところ、村民は林業の傍ら少い家でも二、三頭の羊を飼っている、それだけにこの付近には○の肉を焼くジンギスカン鍋が盛ん、この父娘連れは『ことしは羊の年だから、年のはじめに羊を食べて、この年を食ってしまえ』というわけで、年頭の山頂に、はるか秩父連山をながめ [illegible]

地中海沿岸に伝わり、その後ナポレオンがイタリア遠征で、王妃ジョセフィンを呼ぶ前日羊肉を食べて大いに精力をつけたという話もあって、羊料理はイタリアにもひろがり、強精食として世界的な料理となった

○…海抜六百五十メートルの正丸峠はカラリと晴れ渡り眼前に伊豆ヶ嶽、遠く武川岳、焼岳、東南に天覧山、大高山の山々を望む雄大な眺め、格好のジンギスカン鍋日和という べきか、鍋は炭火を入れる浅い火鉢の上に、丸型にふくらんだ鉄の網を乗せたもので、重量七貫目、一人では重いので六人の男が二人一組で、天ビン棒で吊して、ヨッチラくと峠の頂きに持ち上げた、この網の上で羊肉を焼き、ネギなどの薬味をきかした独得のタレをつけて食べる

○…肉がジイーッと焼けると、脂が火に落ちて煙が立ちのぼり、野戦料理の風雅な感じがみなぎる焼肉特有の臭いが強く鼻をつき食欲をそそる、新鮮な空気は胃の働きをよくするとみえて『お前、随分食べるね、もう十皿目だよ』『アラ、いやーだ、お父さまこそ』『いや、お父さんはこの方ばかりだよ』と酒杯をかたむける…『あゝ食べた、食べた』この日父娘らは一貫匁の肉をペロリと平げた、値段は原価で一千六百円也、『なあに、この年を食って、いいことがあるという縁起だ、安いものさ』父娘は朗かに笑い合った【写真は正丸峠にて】

エムさん 石川進介 32

いい男性をきっと

あっしまった

まあ！おききめのお早い！神さまね

いやね このものズバリじゃ恥かしいわ

信夫、宮錦小結に昇進

初場所新番付、大関は空位

初場所大相撲は九日初日で向う十五日間東京浅草蔵前の国技館で行なわれるが恒例の新番付は三日朝大日本相撲協会から次の通り発表された

前代未聞の珍番付

◇新番付からは東富士の名が消えた、その代り栃錦が横綱として横綱の正位にデンとすわり吉葉山も同じく西の正位にならんで西方には張出横綱もなければ大関もないという前代未聞の珍番付が出来上った

◇これは栃錦の横綱昇進で大関が一人欠けるため横綱大関というものを復活させて番付を編成する予定だったところが横綱は栄誉でなく『最高の地位』とはっきり決っている現在横綱に大関を兼ねさせるのは事実上横綱の格下げともなるのでこの変則的な編成となった

新小結 信夫山 同 宮錦

東
横綱 千代山
張出横綱 鏡里
大関 三根山
関脇 若ノ花
小結 信夫山
前頭 朝潮 羽島山 出羽錦 琴ヶ浜 玉ノ海 若瀬川 清水川 広瀬川 琴錦 国登 出羽湊 輝昇 鳴門海 神錦 泉洋 常ノ山 秀湊 清恵渡 二瀬山 出羽花

西
横綱 栃錦
横綱 吉葉山
関脇 大内山
張出関脇 松登
小結 宮錦
前頭 北ノ洋 大起 潮錦 双ツ竜 大昇 成山 大天竜 若葉山 時津山 大能潟 安念山 鶴ヶ嶺 島錦 吉井山 白竜山 若前田 大瀬川 大晃 福ノ里 平ノ戸

お餅を貪る"モチ肌"

人氣に甘えず精進……と

ディオラ・リイ③

『ウワーッ、このお餅、のび過ぎちゃって切れないワ』と楽屋で悲鳴をあげたのはカジノ座の人気者ディオラ・リイ、白いフワフワしたモチ肌に似てお餅が大好物、『きょうはまだ八ツしか食べないのヨ…』とは恐れ入るケンタンぶり、新しいカレンダーに早くも仕事の予定表が、マル印で点々とつけられて、初春興行からの意気込みのほどがうかがわれる、彼女は伊勢丹のショップガールからストリッパーに転じた変り種、明るい天衣無縫の性格というから裸商売にはピッタリ、新宿セントラルから今春念願のカジノ座に転じて希望もかなった文字通りの初笑い 正月興行は『ハッピー三番叟』に出演して、裸で大暴れのびのびとした肢体で六区の人気をさらっている『好きな男性はお金がなくともクヨクヨしない神経の太い男、それでいて女性にはデリケートな思いやりを持っている男…余り虫がいいか知らん、ホッホッホ…』とまた明るい笑い声が転んでもおかしい十九の春だ モチがそばの火鉢で焦げついているのも忘れて―『そうね、今年はうんと勉強するわ』とモチのネバリのようなシンの強さをチョッピリのぞかせた【写真はのびたモチにてこずるディオラ・リイ】

初撮り初笑い

殴って強奪

自動車強盗 運転手を車外に放り出す

三日朝四時十五分ごろ品川区東品川五の一先路上で東洋交通大森営業所運転手北中弘さん(三〇)は京浜線北品川駅から蒲田駅までの約束で乗せた何れも廿四、五歳紺オーバーと茶オーバーの二人連れの男に頭を石のようなもので殴られ、現金七千円を強奪された上、車外にほうり出され、賊は車を運転逃走した、届出により品川署で捜査の結果、車は間もなく現場から約二百メートル離れたところに乗り捨てられてあるのを発見した。北中さんは全治一週間の負傷

出刃包丁で脅す

新宿にも自動車強盗

二日夜十時五分ごろ新宿区百人町一の二四先路上で豊島区西巣鴨一の三二七七帝都タクシー運転手佐藤武さん(四〇)は新宿駅西口から国電新大久保駅までの約束で乗せた五尺四寸、ネズミ色ソフト、黒オーバー、白マスク、メガネをかけた卅歳位の男に出刃包丁をつきつけられ現金千百円を強奪されたと淀橋署に届出た

二三六万円の預金帳は無事

渋谷の女殺し

大晦日の朝発見された渋谷の夜の女滝野千恵子さん(二三)殺しにつき渋谷署捜査本部では昨二日夜被害者の同僚数人を呼んで犯行当日とみられる廿八日夜を中心に被害者の身辺を中心に聞き込みを行う一方、二日朝現場の再検証を行った結果 金製小型腕時計一個と現金若干がなくなっているが、被害者名義の定期預金証書(渋谷、新宿各銀行支店計十二冊総額二百卅六万円)はベビー・タンスのなかに残されており、顔見知りの物盗りの犯行とみているが、有力な手掛りはまだ得られていない

巣鴨の同胞に温いお年玉

東京台湾同郷会の義挙

新春を迎えて忘れられた人たちに温い救いの手が差しのべられた―それは戦時中、日本に国籍があったため戦犯の汚名を着せられて巣鴨刑務所に服役中の四十四名の台湾人で、二日東京台湾同郷会々長蔡長庚氏らはこの不幸な人たちを同所に訪れ、心づくしのお年玉として下着一揃い、タオル、石ケンなどの慰問品を差しだした、蔡会長は『あなた達の悲しみは私らの悲しみです、中国大使館、日本政府とも相談して出所の日を促進したい』と激励、服役者を代表して福島政雄氏(簡得徳)は『何よりのお年玉でした』と感激していた

写真はお年玉を贈る蔡会長(正面左)

中堅馬の決戦場新春ハンデ

あすは第九の新春ハンデでサラの中堅馬が決戦することになる、久しく大気が続いているので、正月競馬にしては霜どけもなく、良馬場で戦われよう

△新春ハンデ(第九―二千メートル) オパール、ゲーリの参加は判然としないが欲然と採戦するようならオパールは本命として有力視される、オパールは64キロを中山特別で経験しており、ゲーリーは66キロで牝馬特別に快勝したのでハンデの面における不安はまずない、右の両馬がもし他にチャンスを求めればシマタカラが中心となり、同馬がクモハタ記念で七着した脚は注目すべきものだった、ミナトタイムは距離の点難色も感じられるが、いまの好調をもってすれば代入着なら出来よう、ハマサクラの現状は必ずしも絶好とはいい難いが、実力的にはここで大勢を逆転することも可能、シマタカラ、ミナトタイム、ウネビオーの順、穴ハマサクラ

△一般レース予想 ①オートキッ、グローリーホワイト、マルミゾの順、穴カミサカエ②タエヒカリ、トップシン、フラワーヒットの順、穴パトリシア③トヨシロー、ナスノツキ、シノブエの順、穴タニハル④カネノボル、ハタワカ、アサナミの順⑤オパールオーキット、トシフミ、フラワーワインの順、穴ウネビオー⑥エース、シンリヒト、フクカゼの順、穴ライトブルー⑦イワツバメ、ヤヒロ、ヤマザクラの順⑧コンチエンス、グランドトーキー、チヤネルアイルの順、注アバロンバーロック、⑩ミスアカネ、ミンクス、ミスタジマの順、穴イサムオー(松本剛一)

あすのスポーツ

△ラグビー東西大学対抗戦日大対立命大(二時半)花園、全国社会人大会第二日 △サッカー全国大学選手権大会第三日準々決勝(十時)神宮競技場 △競馬中山第二日(十一時)中山、浦和第四日(十時半)浦和

今晩のラジオ

3日(月)

時	【NHK第1】	【NHK第2】	【ラジオ東京】	【日本文化】	【ニッポン放送】
6	00 子供の時間特楽劇『お迎いたぬき』泉田行夫他 40 スポーツだより	00 今年のホープ(歌謡曲) 鳴海日出夫 若原一郎ほか	00 劇『こんちわ横丁』左卜全 小唄千代子ほか 15 バイバイゲーム関光夫	00 お笑い丸金亭 佐藤松子 洋容 幸江ほか 30 バンド・タイム	00 劇『ポッポちゃん』 15 スポーツ・ニュース 30 ラジオ夕刊
7	15 録音ニュース 20 親子三代三つの歌 司会宮田アナ	00 名曲鑑賞 歌劇『テレシアスの乳房』 30 アジアの若い世代 谷口尚則 金永実ほか	20 文学サロン 歌舞伎十八番『矢の根』田村秋子 30 底抜けバラエティーアプハチ族初夢大騒動	10 歌の誘い 20 素人ものまねコンクール 本物対ものまね 灰田勝彦 貞山 三条美紀	00 ニュー・イヤー・ジャズ・フェスティバル 20 今日もまた内海突破他 30 お笑い羅針盤 可楽他
8	00 家庭大音楽会 大谷冽子 藤原義江 酒井弘他 30 漫才コメディ ワカサひろし 蝶々 こいし他	05 在外邦人座談会 長谷川路可 荻須高徳ほか 30 邦楽ヴァラエティ『寿春歌謡譜』唄菱胡つる他	三木のり平 市村俊幸 三木鮎郎 旭輝子ほか 30 タレント・スカウト 司会河井坊茶 市丸ほか	00 ①声帯模写 大久保怜 ②漫才 蝶々・雄二 30 劇『照る日曇る日』市川中車 永井百合子	00 ハロー・ハロークイズ 司会テディ中村 村上 30 大学勝抜き歌合戦 司会奥田アナ 金語楼ほか
9	05 ニュース解説 村田 15 ヴァラエティ『三匹の仔羊』森繁久弥 有島一郎 ペギー葉山他	00 山城少掾独演会『恋飛脚大和往来・新口村の段』豊竹山城少掾 三味線鶴沢藤蔵	10 銭形平次捕物控『平次屠蘇機嫌』滝沢修ほか 35 私たちの音楽 交響曲第九番『合唱付』ほか	00 エコオ・ダムール 30 民謡浪曲『お富さん』五月初子 民謡春日藤輝 木更津甚句 お富さん他	00 声のスター・コンテスト 石黒敬七 東郷青児 30 シュタフオンハーゲン弦楽四重奏団
10	00 ニュース・天気予報 15 放送劇『あらたまの年はじめに…』七尾伶子他	00 新春座談会『日本経済今年の課題』司会土屋清 45 気象通報	05 今日のニュースから 15 新派名狂言『鶴八鶴次郎』水谷八重子ほか	00 英文和訳 岩田一男 30 解析Ⅰ 戸田清	00 劇『裸一貫』滝沢修他 15 落語『時そば』三木助 45 スポーツ・ニュース
11	15 天気予報・番組予告 20 ①明日の話題 ②随筆『希望』堂本印象作	00 グッドナイトミュージック マントヴァーニ楽団特集『歌の翼に』ほか	00 科学者の夢 山内恭彦 40 風流滑稽譚『聖ベネットの教え』三津田健	00 今年の国際情勢と日本座談会 入江啓四郎 西山勉 平野義太郎	00 小唄特集 十二支に因んだ小唄 解説英十三 30 歌謡曲 藤山一郎ほか
あすの番組	7・45 朝の訪問 安倍能成 8・05 大学祝典序曲他ブルーノ・ワルター指揮紐育 8・30 人生の春 鍋井克之 9・45 青いノート木崎豊他 11・15 私の本棚 自作朗読『道』高浜虚子 12・30 小唄横丁太宰久雄他 1・05 新春対談 野口弥生子 相馬黒光 2・30 ①漫才②落語 梅橋	8・00 療養年賀状 8・30 提琴協奏曲ホ短調メンデルスゾーン作曲 9・05 学校新聞 10・10 冬のラジオクラブ『中学生の時間』『高校生の時間』『教師の時間』 12・30 食後の音楽 1・15 ①提琴協奏曲第2番ヴイニアフスキー曲②交響曲第4番チャイコフスキー曲	8・05 歌のない歌謡曲 8・35 劇『花のゆくえ』 9・05 チャッカリ夫人 9・45 想出を語る鳩山薫子 10・10 名作アルバム婦系図 10・30 正月の想い出阿部艶子 小堀杏奴 円地文子 11・05 小説地獄太夫と一休 12・30 浪曲元禄正月酒権兵衛 1・30 主婦の声 鳩山一郎	8・25 劇『ミナモトさん』 9・00 グノーのアベマリア 10・40 劇『君ひとすじに』 11・35 劇『東京の人』 12・00 歌のシャボン玉 1・00 新春の寄席 正岡容 1・15 落語品川心中小柳枝 2・30 箏曲『祝』米川敏子 4・00 マイク探訪 4・30 コンサート・ホール	7・35 放送論壇 岸信介 8・45 お好み歌謡曲 9・00 連続劇『サザエさん』 10・00 きんぴら先生青春記 11・00 劇『胡椒息子』 11・45 歌謡物語 古賀政男 12・00 漫才クラブ 幸江他 1・00 劇『夫婦舟』日高久 1・50 朗読『日本橋』 2・00 権九郎帰国日記

テレビ

NHKテレビ
6・10 劇『桃源にて』
6・40 提琴とギターのためのソナタ 厳本真理他
7・20 親子三代三つの歌
8・00 舞台中継『助六曲輪菊』市川中車 時蔵他
9・50 新春放談 吉村公三郎 池部良 高峰秀子

日本テレビ
6・00 新年子供寄席
6・30 各界婦人の集い 神近市子 久我美子ほか
7・30 明治座中継 新国劇『月形半平太』辰巳柳太郎 島田正吾ほか 新国劇総出演

☆NHKテレビ☆
12・30 ボンゴのひびき
1・00 科学の小父さん『不思議な磁石』宮下正美
1・20 お正月風俗の今昔

☆日本テレビ☆
12・15 ポップコンサート
12・45 明るい家庭 鳩山薫子 町春草 大塚末子他
1・20 映画やっとミゲルも

浪人街道（26）

木村荘十 作 野口昂明 画

媚情（一）

黙り込んでしまった綾を前に啓之助は、また息苦しさを感じ始めた。

われながら、その意気地のないかたくなりようが腹立たしかった。もっと話しかけようと思っても、

（あなたは周馬どのと、実の兄妹ではないのを御存じか）

（二人の間に婚約があったのではないか）

（あなたは、周馬どのを慕っておられたのか）

訊き度いことは、一つも訊けないことばかりである。

啓之助は、また床の間に眼をうつした。

「お邪魔致しました。お父上様によろしくどうぞ」

すうッと、刀をひく気持であった。

綾は狼狽して、

「は、まだ……」

後は、口の内で聞えなかった。

「何れまた、手前の方でも、何か聞き込みましたら、お知らせにあがります」

「はい、どうぞ、是非」

見上げる眼に、啓之助が、はっとするような媚情があった。

濃い睫の翳のある瞳には、啓之助が帰るのを怨むような、またの

……を哀願するような色があった。

啓之助は、心を残して、佐久間……辞したが、門の前で、玄関を返って見ると、綾は、じっとこちらを見送っていて、恥らいながら、もう一度挨拶をした。

啓之助は、邸に着くまで、綾の……が目の先にチラついていてどうすることも出来なかった。

周馬の不幸な死のことなぞ、何でも考えていられない気持なのか。

啓之助は、そういう自分を叱ってみたが、思いは直ぐに綾の上にかえっていた。

周馬と綾は、恋仲ではなかったのか。それとも親のきめた許嫁だったか、どっちにしても、あればこの娘、周馬が娶らずにいる筈はなかったであろうと、そんなことばかり考えていた。

綾が兄と間違えて、お兄様と、とり縋った時の、柔らかな手や、ほのかな娘の匂いが忘れられなかった。

まさか、体あたりには出られない。

再起を目論む人々

華々しい合戦展開

往年のベテラン監督続々復帰

日本映画界にオメデタ

永い間第一線から姿を消していた往年のベテラン監督……池田富保（池田……天）……カムバックして……繰りひろげられそう……

その……でも……も作……具体……

……したいという話もあって、なかなか颯爽たるカムバック振りだ、そこ……

……多摩川で『悦ちゃん』もの……ですが、今度のは"悦ちゃん"と同じようなシリーズものなん……

……今のところは二部まで……やる予定になっていますが、今後どこまで続くか僕にも判らないという高校生のやんちゃ物語ですよ、とにかくもう五年は劇映画をやっていませんから楽しみにはしているのですがね、"ノンちゃん雲にのる"は鰐淵晴子で今年の三月には絶対やりますよ、まあ監督も一年生のつもりですね、あゝ内田吐夢さんも僕と同じ東映京都で仕事に入りますよ」

内田吐夢

と若々しい頬を青年のように紅潮させていた

その内田吐夢監督といえば昨年中共より帰国したまま久しく沈黙を続けていたが、このほど再起第一作として東映京都で『血槍富士』（脚本三村伸太郎）を同じく一月中旬クランク・インすることに決定した、キャストも片岡千恵蔵、東千代之介、月形龍之介など東映時代劇陣総出演の予定である

またトーキー初期に東京発声で『若い人』『太陽の子』などを製作、戦後も『雲流るゝ果てに』『モ……ンテンルパの夜はふけて』といった異色作をプロデュースした重宗務も近く大倉喜七郎の若い時代を描いた『死の商人』（脚本直居欽哉）を木村功主演で製作する準備をしている、これについて彼は次のように語っている

「私の場合は独立プロとしての製作なので、まだいつからクランクインとは決っていないし、最近の映画界では配給が決まらないと製作もできないでしょう、昨年も中国と提携作品を考えたが実現しなかった、しかし今年は何とかやりたいと思う」と銀髪をなでた瞳が闘志に燃えていた

上……倉田文人
下……田坂具隆

野心にもえる田坂監督

大映で『夕刊小僧』を撮りかけて止め、さらに『川のある下町の話』も衣笠監督に譲って『長崎の歌忘れじ』以来二年間沈黙を守り続けて来た田坂具隆監督はこのほど大映を退社して日活へ移り、元の古巣へ戻った格好で、近く田起しげ子原作、田中澄江脚色『女中っ子』を撮るが

「まあ放蕩息子が家へ帰った様なもんですかな、キャストなどまだきめてませんが、主役には一応久我美子君を予定してます、これより先に川端康成さんの"東京の人"をやる予定でしたが、都合で後回しにしました、とにかくこの二本は今年中に撮りますが、これは両方とも会社の方から出た企画で、この他に出来たらもう一本、長崎をバックに庶民たちの住む裏街を素材にして撮ってみたいんですよ、長崎という街はとにかく絵になるんです、海と山と島と斜面にできた街でね、まあ日本の地理的な特徴を一点に集めたような土地ですな、それも普通は名所みたいなところをよく撮るんですが、あれで裏に面白いところがいろいろあるんで……、まだ具体的なプランは樹てていませんが、こいつはぜひ実現させてみたいな」

木村荘十二

と大いに野心のほどを見せている以上のほか内田監督より早く昨年中国から帰った木村荘十二監督も本年は中央映画、電産労組共同製作の『青春の河』を撮ることになっており、こうして、本年は戦前の一流監督が現役派、再起派ともども大いに妍を競うことになりそうだ

金の椅子 〜狙って〜 ―③―

大松竹のホープ

なにせ明るさが持味

映画 野添ひとみ

……「ウ」ンなんてコックリすると……まるで可愛い子供なんだが、今や大松竹の屋台骨をささえる文字通りの大スターに育ちつつある、昭和十二年二月十一日生れ……というからその昔は紀元節のお誕生日で親類縁者一族郎党から『めでたい娘だ』なんていわれていたのだろう、彼女の顔にはいつ見ても天気晴朗てな明るさがある『一昨年の三月から映画に出たでしょう、だからもう廿本は……ろ"と"青春前期"が好きなの、それにあたしには未だ決定打がないでしょう、今年は誰がみてもよかったという役がやってみたいの"たけくらべ"やりたいんだけど駄目かしらん』と首をかしげると、笑った顔が撮ってるわ、今までではまるでベソをかいたように哀愁をただよわせる

……な……る程"乙女のオセンチ"と"少女の朗朗さ"を兼ねそなえた、ややっこしい魅力のある娘なんだなとホープのホープさんたる所以を今さらに感じさせられた、それに彼女の親友の北原三枝にいわせると、「ひとみちゃんてうまいのね、よく大人が子役に食われたなんていうけど彼女もそんな感じよ、きっと今年は大スターね」という、この十七歳十一ヵ月のお嬢さんが天下を取る日もほど近いことなんだろう（藤）

映画やぶにらみ

男性NO・1 東宝作品

▽…腕っ節は強いが浪花節的な義理人情にはコロリと参る銀座の顔役、ピュックの牧（三船敏郎）色男で口八丁、手八丁のダフ屋の兄貴、ラッキョウの健（鶴田浩二）が主人公、この二人を中心に牧の女でバアのマダム（越路吹雪）健に首ったけのプレイガイドの売り子（岡田茉莉子）牧の弟分でフライ級のボクサー（藤木悠）などが銀座八丁裏表を舞台に活躍する、東宝十八番の都会もので演出は山本嘉次郎

▽…三船、鶴田とも、役柄にはまり、久し振りに山本監督の演出も好調、特にラスト近くガード下の追跡けなど、キャメラ（山田一夫）ライト（西川鶴三）の良さもあって、やはり銀座は山本監督だと思わせる、ボクシング・シーンも従来の日本映画ではみられなかった迫力もあって新人藤木悠の今後にも期待がもてる、とにかく正月娯楽作品として十二分に面白いが、青少年にとって、これが与太者礼讃と見えないだろうか（男）

【写真上は三船敏郎㊨鶴田浩二、下は長谷川と木暮】

伊太郎獅子 大映作品

▼…長谷川一夫の美男ぶりを縦から横から斜めから、ふんだんにお見せ致しましょうといういかにもお正月向きの時代劇、だから彼が水もしたたるような直参旗本の姿から、粋な旅鳥に身をやつして登場して来るように話の筋もちゃんと出来ている、原作は子母沢寛 演出田坂勝彦

▼…職権を利用して悪事の限りをつくしている普請奉行（柳永二郎）という悪玉の権化を向うに回して長谷川とその親友（坂東好太郎）の二人が、とどのつまり正月の獅子舞い姿で天誅……（木暮実千代）との色模様あり、田端義夫の主題歌あり、山本富士子の女親分めいたひと幕ありと娯楽的要素は満点、田坂監督もこういった人物を適当にアヤなしながら器用なまとめ方で、何より嫌味のなく明るいのが取柄だろう（静）

ミルクおしるこ 新橋 三好堅

一月生れのスター

【一日】久我美子、若原雅夫、暁テル子、故里弥生【二日】池真理子【三日】片山明彦、植村謙二郎、実川延二郎【四日】コロムビア・ローズ、永田とよ子【五日】市川すみれ、菊池章子、汐路洋子【六日】北上弥太郎、市川海老蔵、藤代彩子、八千草薫、黒木陽子【八日】藤田進、沢村宗十郎【十日】折原啓子、伴淳三郎、新珠三千代、永田とよ子【十一日】岡田茉莉子、野村清一郎、網島初子、谷桃子、江利チエミ【十二日】岡晴夫【十三日】森雅之、R・テンプル【十五日】藤原釜足、織井茂子、楠トシエ【十六日】千原しのぶ、日守新一【十七日】三浦光子【十八日】天草四郎【十九日】瞬亮美【廿日】

侍ニッポン東映の手に

鶴千代には東千代之介

八木プロが鶴田浩二主演で企画していた『侍ニッポン』（原作郡司次郎正）は、このほど東映での映画化が正式決定、星野和平氏のプロデュースにより製作する、題名は『侍ニッポン・新納鶴千代』で脚本小川正、監督佐々木康、鶴千代には鶴田浩二に替り東千代之介を起用、四春早々撮影を開始する

渋谷東宝正月の陣

一月一日―五日『歌う竜宮城』伊藤久男、池真理子、織井茂子、コロムビアトップ・ライト▽六日―十日『歌う玉手箱』永田とよ子、神楽坂はん子▽十一日―廿日『踊る一九五五年』

FOX『目黒の階段』

ロケ隊十日頃来日

廿世紀フォックス『目黒の階段』はその製作準備のため監督のサミュエル・フラー脚本のハリイ・クライナー氏らは去年十月来日、ロケハンをおえてひと先ずハリウッドに帰り出演俳優を選考中であったところ、日本女優は、夫君イサム・野口氏とともにアメリカにあった山口淑子、男優の二人もロバート・ライアンとロバート・スタックが決定して十日頃来日することになった

星美智子、三国連太郎、水島道太郎、中村歌右衛門、楠木繁夫【廿一日】日野明子、江口隆哉【廿二日】尾上九朗右衛門、花柳章太郎、寺島信子、山田五郎【廿四日】久保幸江【廿五日】西条鮎子、空飛小助、藤乃高子【廿六日】淡路百合香【廿七日】朝倉道子、久保恭子【廿八日】望月優子【廿九日】石浜朗【卅日】浅月孝子【卅一日】香月恭子

新年の挨拶

藤間静枝 市川紅梅 藤間紫

「神州天馬侠」で弟の城太郎が映画界にデビュー致しましたが皆様のご後援には心から感謝しております、今年も何卒よろしくお願い致します

選 都々逸 石井きんざ選

浮いた噂に三すじに乗せてあなた仁今夜は御機げんさん　港・島崎ひろし

品行方正なんぞといえぬシャツに付いてる紅の跡　高崎・五十嵐源太郎

湯ざめせぬうち早寝としよう降るし寒いし二人きり　船橋・今井ちさと

気心も合ってあたしにゃ大事なお方この世にゃ二人といない人　大森・鈴木一正

お前任せでどうにか春を繋って暮せるいゝ身分　選者

▽…プロデューサー転向第二年目の春を迎えたスター水の江滝子、成城の自宅では犬、猫、小鳥、熱帯魚などの小動物を飼って相変らずの動物好きを発揮しているが、彼女が犬、猫の病気ならなんでも診察、治療出来るアマチュア・ドクターであることは案外知られていない

▽…何でも鎌倉にいる頃、一念発起して知り合いの獣医さんの門を叩き、手ほどきを受けて道具一式まで揃えたというんだから大したもの『どんな難病でも持っていらっしゃい』は彼女の動物好きもいまや本職ハダシ？

【写真は水の江滝子】